

福岡医発第 1489 号 (総)

平成 19 年 11 月 22 日

各 医 師 会 長 殿

福岡県医師会
会長 横倉 義武
(公印省略)

「国民医療を守る国民運動」の展開について

標題のことについて、我が国の医療は崩壊し衰退の兆しを見せはじめています。ご存知のとおり、全国の医療機関、そして医療従事者は疲弊し、機能的に極限状態での地域医療提供を強いられているのが現状であります。

我が国は WHO から平均寿命・健康寿命とも世界第一位の評価を受けているにも関わらず、国内総生産（対 GDP）に対する総医療費支出は世界の先進 30 カ国中（OECD）22 位という低い順位にとどまっています。

現在、我が国の経済は回復しつつあるにもかかわらず、政府は国民に負担を強いる政策を続けています。

このたび、国民医療の現状を鑑み、国民の生命と健康を守り、地域医療の崩壊を阻止するためには、今こそ国民とともに立ち上がり国民運動を進めなければならないと決断いたしました。本件については、歯科医師会、薬剤師会、看護協会を含む関係団体 38 団体（福岡県保健・医療・福祉推進協議会）の同意を取得中であります。

つきましては、12 月 15 日（土）に別紙のとおり「国民医療を守る緊急アピール行進」並びに「国民医療を守る福岡決起大会」を企画いたしましたので、貴会におかれましても、本運動の趣旨にご賛同いただき、本運動へご参加ご協力賜りますようよろしくお願い申し上げます。

なお、

- 1) 貴会より役員及び会員の先生方 20 名のご参加をお願い申し上げます。
- 2) 参加者名簿を 12 月 8 日（土）までに、別紙にてお送りいただきますようお願い申し上げます。

小郡三井医師会より

会長 丸山 泉

国民医療を守る福岡決起大会 参加者名簿

と き 平成 19 年 12 月 15 日 (土) 15 : 00

ところ 警固神社

役職	ご氏名	役職	ご氏名

※ 用紙が不足する場合はコピーしてご使用下さい。

医師会

案

国民医療を守る緊急アピール行進

日 時 平成 19 年 12 月 15 日(土)15:00
場 所 警固神社

15:00 警固神社 集合

国民医療を守る緊急アピール集会(案)

- 1 開会
- 2 挨拶

15:30 警固神社 出発

国民医療を守る緊急アピール行進

- ※ 天神地区を歩行遊説
- ※ 各団体のユニホーム(医師は白衣)を着用
- ※ プラカード・のぼり等を掲げる

16:00 NTT 夢天神ホール

国民医療を守る福岡決起大会
(※日程等別紙参照)

案

国民医療を守る福岡決起大会

—知らないあいだに医療制度が変わっている。あなたは許せますか！？—

次 第

日 時 平成 19 年 12 月 15 日(土)16:00～17:00
場 所 夢天神ホール
福岡市中央区天神 2-5-35 (岩田屋本店本館 7F)

1. 開 会
2. 挨 拶
3. 来賓挨拶
4. 趣旨説明
5. 決意表明
6. 決 議
7. 頑張ろうコール

案

国民医療を守る福岡決起大会

— 趣意書 —

わが国の医療は、崩壊し衰退の兆しを見せ始めています。

これは、急速な高齢社会の進行にもかかわらず、政府が財政優先の政策を断行し、医療費の削減を強行し続けてきたことに起因しています。全国の医療機関は疲弊し、人的にも、機能的にも極限状態での地域医療提供が強いられている現状です。

医師・看護師等の不足による過重労働は、産科や小児科医療、救急医療をはじめとする地域の医療に深刻な影響を及ぼし、地域の受け入れ体制が整わない中での高齢者のための長期療養施設の削減は、大量の医療難民、介護難民を生み、孤独死も急増することになります。また、患者一部負担引き上げは、国民から医療を受ける機会を奪ってしまいます。

わが国は、WHO（世界保健機関）等より、健康寿命・平均寿命・乳児死亡率の低さとも世界トップクラスという評価を受けているにもかかわらず、対GDP（国内総生産）比総医療費支出は、世界の先進国が加盟しているOECD（経済協力開発機構）30か国中22位という低い順位にあります（「OECD Health Data 2007」参照）。

一方、わが国の経済はここ数年、回復しつつあるのに、なぜ政府は国民に負担を強いる政策を進めるのでしょうか。

国民一人ひとりこそ国の財産であり、国家の礎（いしずえ）であります。それ故、憲法第25条では、国民の生存権とその保障を国の社会的使命として崇高に謳っております。

われわれ医療関係者は、社会保障を「平時の国家安全保障」ととらえ、国民が安全で安心な医療を受けられる充実した医療提供体制の確保を求めます。

今こそ国民とともに、国民の生命と健康を守るための財源確保を求め、地域医療の崩壊を阻止する行動を起こしましょう。

平成 19 年 11 月

福岡県保健・医療・福祉推進協議会

決 議 (案)

わが国の医療は崩壊し始めている。

国民が安全で安心な医療を受けられるための医療提供体制を確保しなければならない。

よって、本大会参加者全員の総意として、次のとおり決議する。

- 一. 地域医療を守る医療費の確保
- 一. 医師・看護師等の不足の解消
- 一. 高齢者のための療養施設の確保
- 一. 患者の負担増反対

平成十九年十二月十五日

国民医療を守る福岡決起大会